



株主の皆様へ

第55期 上半期報告書

2017年4月1日～9月30日

日本空調サービス株式会社

証券コード：4658



日本空調グループ 経営理念

お客様に安心感を与える
最適な環境を維持するために、
技術力と人的資源を結集させ、
高品質サービスを提供する。

全社員が一丸となって経営理念を共有し、
お客様の満足度のより一層の向上を追求
しております。

これからも、建物設備のメンテナンスサービ
スを通じて、建築物に要求される最適な環
境を実現する「環境創生企業」として社会
に貢献することが、私たち日本空調グルー
プの使命であると考えております。



CONTENTS

株主の皆様へ	2
連結業績ハイライト	3
Special 日本空調グループ海外特集	5
日本空調グループ そここが知りたいQ & A	7
今後の株主還元方針	8
会社情報	9

日本空調ブランドの一層の強化と
グローバル化を促進させ、
全てのステークホルダーの幸せを
追求してまいります。

株主の皆様には平素より
格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに当社2018年3月期上半期
(2017年4月1日から2017年9月30日)における
営業の概況ならびに決算の内容等につきまして
ご報告申し上げます。
株主の皆様におかれましては、
今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、
お願い申し上げます。

2017年11月
代表取締役社長 **橋本 東海男**



2018年3月期上半期の連結業績

当社グループにおいては、サービスを提供する現場でのお客様との接点を最重要視し、当社のノウハウを活かした設備診断、ソリューション提案、省エネや省コスト提案を通じてお客様の潜在的ニーズの掘り起こしに努め、新規物件の獲得や既存契約の維持に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は**212億30百万円**(前年同期比**12.1%増**)、営業利益は**12億52百万円**(同**33.2%増**)、経常利益は**13億9百万円**(同**31.5%増**)、親会社株主に帰属する四半期純利益は**7億84百万円**(同**33.4%増**)となりました。

連結業績ハイライト

詳細な財務情報は、当社ホームページ <http://www.nikku.co.jp> 掲載の**決算短信**をご覧ください。

[トップページ](#)

[投資家情報](#)

[IRライブラリ](#)

2017年3月期上半期

2018年3月期上半期

売上高

18,943 百万円



21,230 百万円 ^{12.1% UP}

営業利益

940 百万円



1,252 百万円 ^{33.2% UP}

経常利益

996 百万円



1,309 百万円 ^{31.5% UP}

親会社株主に帰属
する四半期純利益

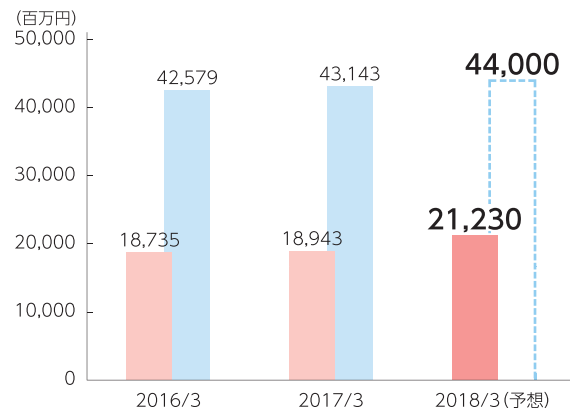
588 百万円



784 百万円 ^{33.4% UP}

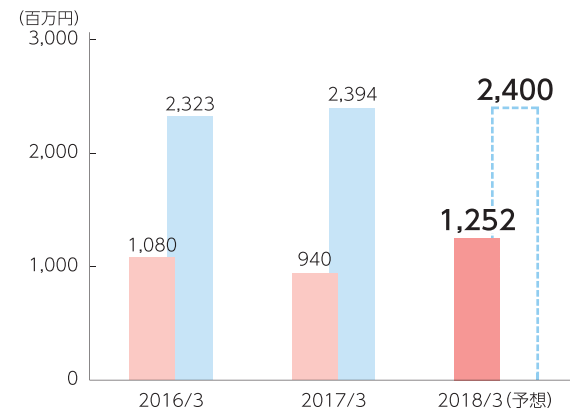
売上高

■ 第2四半期累計 ■ 通期



営業利益

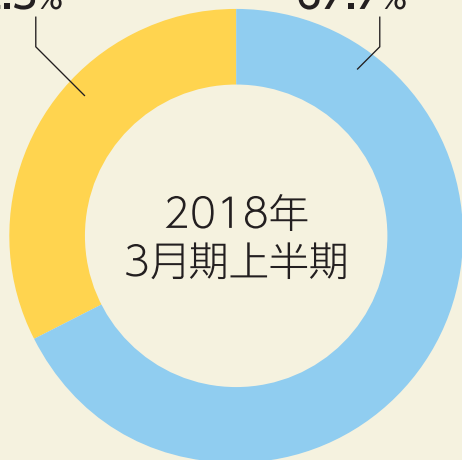
■ 第2四半期累計 ■ 通期



種類別売上高構成

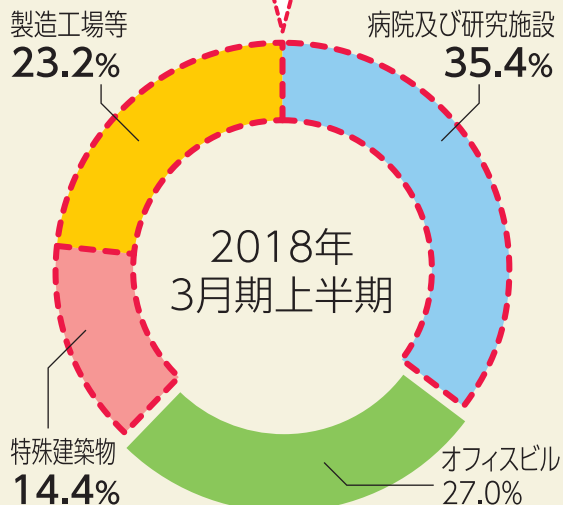
リニューアル工事
完成工事高
32.3%

メンテナンスサービス
売上高
67.7%



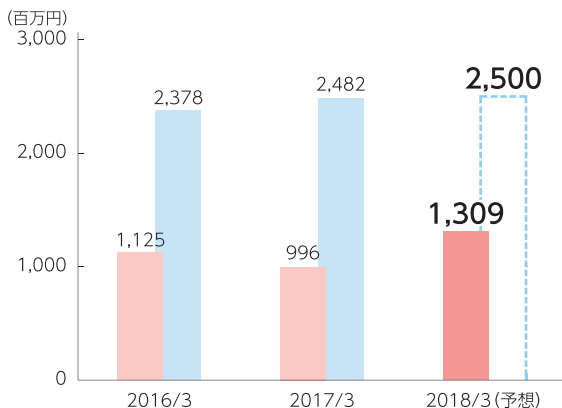
受託施設別売上高構成

特殊な環境を有する施設の売上比率 **73.0%**



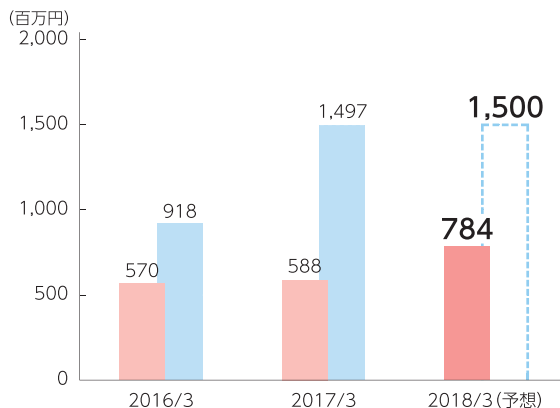
経常利益

■ 第2四半期累計 ■ 通期



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

■ 第2四半期累計 ■ 通期



当社グループは、今期にベトナムのハノイ市、ミャンマーのヤンゴン市に新たな拠点を開設したことで、海外7カ国への進出を果たしました。

そこで、今回は海外グループ各社の今後の展望について、ご紹介いたします。

▶ **バングラデシュ / NACS BD Co., Ltd.**



Khurshed Alam Michael
Managing Director

バングラデシュでは、開かれた競争力のある国になるために、海外資本に対する減税や新規投資の優遇策、経済特別区の設置等の政策が採られています。また、他国と比較して豊富で安価な労働力や中間層の増加による国内市場の拡大等も、当国のこれからの成長材料になるといえるでしょう。

今後も積極的な政策により、当国は更に魅力的な国となります。NACS BDもバングラデシュと共に発展の道を歩んでまいります。

▶ **タイ / NACS TPS ENGINEERING CO., LTD.**
ミャンマー / NACS Engineering Myanmar Co., Ltd.



長谷川 公規
Director and CEO

タイは2016年度GDPが世界26位、ASEAN諸国2位という経済規模ですが、未だサービス産業は未成熟であるため、我々の得意とする高品質な設備メンテナンスサービス・省エネ診断等のニーズが今後更に高まると予想されます。

そして、ミャンマーでは、日本が支援するティラワ経済特別区で、設置から3年で300haもの工場敷地が成約されたとのことで、計り知れないポテンシャルを秘めています。

どちらの国も今後が楽しみであり、現地の発展と共に会社を成長させていくよう努めてまいります。

▶ **マレーシア / NIPPON KUCHO SERVICES (M) SDN. BHD.**



新井 雄一
Managing Director

現在当社では、技術者の育成に注力している他、日系及びローカル企業へ向けて精力的に営業活動を行っております。特に現地に進出している日系企業では、日々々の設備に関するトラブル対応に苦慮しており、我々が培ってきた高品質なサービスを有効に活かせる場も多く、当社に対する期待も高まっております。

またマレーシアでは近年、国家レベルで地球環境問題に取り組んでいるため、当社においても、メンテナンスだけではなく省エネ・フロン排出対策まで、幅広く提案・実施してまいります。



▶ 中国 / 蘇州日空山陽機電技術有限公司・上海日空山陽国際貿易有限公司



新岡 義明

董事総経理

1999年1月22日に日本空調グループ初の海外子会社として、諸先輩方と共に開拓したこの土地も、まもなく20年目を迎えます。

凄まじい勢いで発展し、成長を続けているこの中国で、今もなお多くのお客様にサービスを提供させていただけることに、幸せを感じております。当社は今後も“より多くの皆様に心のこもったサービスを提供し、幸せと感動を与える。”そんな企業であり続け、海外子会社のパイオニアとして更に発展してまいります。

▶ ベトナム / NACS ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.



久保 淳

General Director

2017年9月に待望の会社設立の許可がおりました。ベトナムは今、スタート地点に立ったところです。

ハノイ市内及び周辺の工業地帯に進出している日系企業を優先ターゲットとして顧客開拓を進めております。当該地区においては、進出してから20年ほど経過している企業が多く、当社の得意としているメンテナンス・保全業務の需要が高まっており、大きなビジネスチャンスがあると期待しています。また、日本と同様に現地との共生を大切にしたい会社運営を心がけてまいります。

▶ シンガポール / NACS Singapore Pte. Ltd.



北川 剛

Deputy Managing Director

現在は、海外グループ各社に対し、日本国内と相違ない高水準な技術と品質をお客様に提供するため、教育、経営、営業等のサポートを実施しております。

将来的には、各海外拠点からの配当を確保すると共に、新たな拠点への投資に充当し、更なるエリア拡大を計画しております。そのため海外グループ各社の業績向上・利益確保を第一に考え、各拠点との連携強化を図り、今後の日本空調グループの発展に貢献する所存です。

▶ シンガポール / Evar Air-conditioning & Engineering Pte Ltd



Lim Boon Hock

Chief Executive Officer

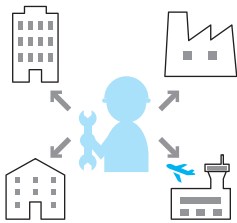
シンガポールは近年、製造業とサービス業の発展により着実に成長しております。当社においても、設備メンテナンス契約が堅調に伸びたことや事業計画の見直しにより、好調な業績を達成しております。

今後、シンガポールでは多くの設備改善計画が期待されます。当社の優れた改善提案と実行力により、より多くの設備メンテナンスと機器更新の案件を引き出し、好調な業績を維持し続けてまいります。

日本空調グループ そこが知りたい Q&A

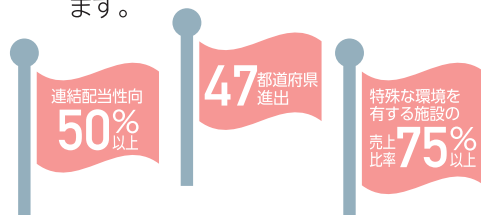
1 Q 日本空調グループの強みは？

A 独立系企業グループである強みを活かし、メーカーの制約を受けずに建物設備の保守・維持管理、設備診断・評価、ソリューション提案、メンテナンス・リニューアルのトータルサポートを実施できます。加えて、病院では手術室の無菌化や院内感染の防止、製薬工場ではバリデーションサポートといった、高度な技術力が要求される維持管理もワンストップで対応できる強みがあります。



2 Q 2016中期3カ年経営計画の達成状況は？

- A** 〈2018年3月期までに達成すべき事項について〉
- ①「**連結配当性向50%以上**」
達成済みであり、今後も維持していくこととしております。
 - ②「**全都道府県進出**」
あと2県(鳥取・高知)であり、今期中に進出する予定です。
 - ③「**特殊な環境を有する施設の売上比率75%以上**」
2017年9月末現在、73%となっております。



※当該計画には、2019年3月期までの達成を目指す数値目標等もございます。
詳しくは2016年2月公表の【2016中期3カ年経営計画】の策定に関するお知らせをご覧ください。

3 Q 今後の成長戦略は？

A 今後、日本の国力は少子高齢化等の影響から、緩やかに減速していくと考えており、当社グループだけが未来永劫国内のみで成長し続けていけるとは想定しておりません。そこで現在、新たな成長の基盤として海外展開を積極的に進めております。今期にベトナム、ミャンマーへ進出したことで、海外グループは9社11拠点(7カ国)となりました。

今後の成長戦略としましては、連結経常利益に占める海外の比率を10%に引き上げる(2017年3月期現在:3.8%)ことを目指し、海外に進出されている日系製造工場に対して、日本国内と同様の高品質サービスをご提供してまいります。また、国内では引き続き、維持管理に高度な技術力が求められる大型病院や製造工場等に傾注していく所存です。



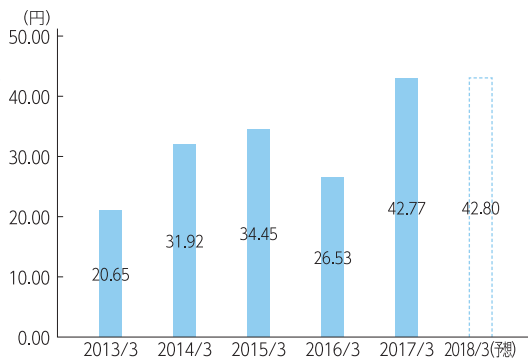
今後の株主還元方針

当社グループでは、「**1株当たり当期純利益**」を特に重要な経営指標と捉えており、今後の方針としましては、2019年3月期に**45円**を目標として取り組んでまいります。

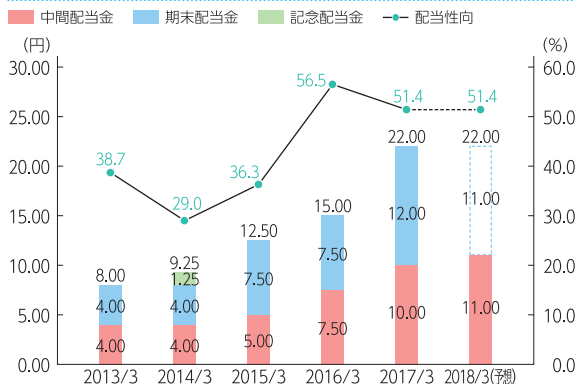
利益還元の基本方針につきましては、現在推進中の「2016中期3ヵ年経営計画」にて、連結配当性向の目途を**50%**とし、これを維持していくこととしております。

2018年3月期の配当につきましては、中間配当を1株につき**11円**とさせていただきます。また、期末配当につきましては1株につき**11円**とさせていただきます。これにより、2018年3月期の年間配当金は1株につき**22円**（配当性向**51.4%**）とさせていただきます。

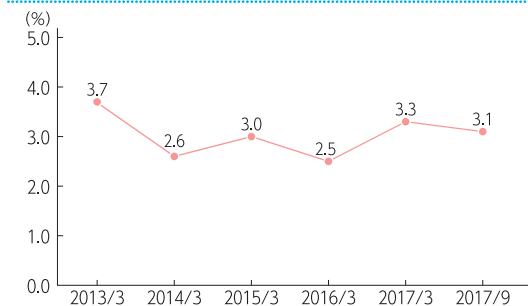
1株当たり当期純利益



1株当たり配当金・配当性向



配当利回り

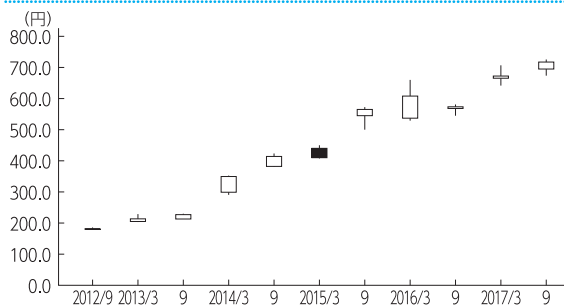


IRカレンダー (2017年10月1日~2018年3月31日)

日付	内容	開催場所
2017年10月31日	2018年3月期第2四半期 決算発表	—
11月15日	2018年3月期第2四半期 アナリスト向け決算説明会	東京
12月5日	名証IRセミナー in 東京	東京
12月12日	名証IRセミナー in 大阪	大阪
2018年1月31日	2018年3月期第3四半期 決算発表	—

※本誌作成時点での実績・予定となります。

株価



※2014年4月1日付、2016年4月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

※2016年3月期以前の1株当たり当期純利益及び配当金の額、株価につきましては、上記株式分割を調整した金額としております。

※2017年9月末の配当利回りにつきましては、2018年3月期の1株当たり配当金(予想)で算出しております。

会社概要

- 商号 日本空調サービス株式会社
Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.
- 住所 〒465-0042
愛知県名古屋市名東区照が丘239番2
- TEL 052-773-2511 (代表)
- 設立 1964年(昭和39年)4月28日
- 資本金 1,139,575千円
- 事業内容 総合建物設備メンテナンスサービス業
- 従業員数 1,114名

役員

取締役	
代表取締役社長	橋本東海男
取締役	草野幸士
取締役	田中洋二
取締役	中村秀一
取締役	花田良徳
取締役	渡邊一彦
取締役	中町博司
取締役	室谷敏彰
取締役	景山龍夫
取締役	森田尚男

監査役	
常勤監査役	渡邊資史
監査役	杉山文廣
監査役	佐伯典久
監査役	寺澤実

執行役員	
執行役員	中村秀一
執行役員	中司等
執行役員	花田良徳
執行役員	草野幸士
執行役員	田中洋二
執行役員	依藤敏明
執行役員	松本恒臣
執行役員	首藤健
執行役員	松井正
執行役員	渡邊一彦
執行役員	南清司

- (注) 1. 取締役 草野幸士、田中洋二、中村秀一、花田良徳及び渡邊一彦は、執行役員を兼務しております。
2. 取締役 景山龍夫氏及び森田尚男氏は、社外取締役です。
3. 取締役 景山龍夫氏及び森田尚男氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。
4. 監査役 佐伯典久氏及び寺澤実氏は、社外監査役です。
5. 監査役 佐伯典久氏及び寺澤実氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

株式情報

- 発行可能株式総数 72,000,000株
- 発行済株式総数 35,784,000株
- 株主数 5,404名
- 大株主の状況

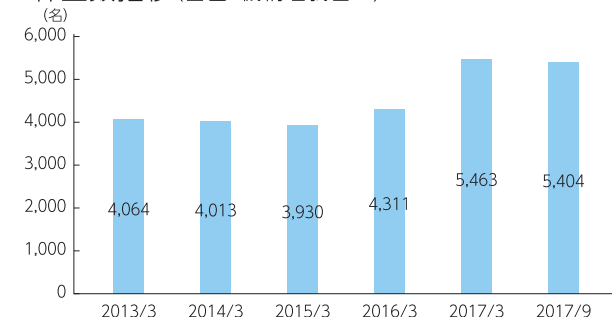
株 主 名	持株数(千株)
日本空調サービス従業員持株会	3,101
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,245
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,640
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,573
株式会社愛知銀行	1,336
東京海上日動火災保険株式会社	1,128
岐阜信用金庫	800
K I A F U N D 1 3 6	718
林 和 子	582
岡 地 修	578

※当社は自己株式(733千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

●所有者別株式分布状況



●株主数推移(自己・機構名義含む)



●株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711(通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.nikkei.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
4. 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、2017年8月14日付にて同連絡先を変更しております。

日本空調グループ

日本空調サービス(株)

本社・支店・営業所: 54拠点

グループ会社

国内9社: 36拠点

海外9社: 11拠点(7カ国)

- 日本空調サービス(株)
- 日本空調システム(株)
- (株)日本空調岐阜
- (株)日本空調北陸
- (株)日本空調東北
- (株)日本空調東海
- 西日本空調管理(株)
- 日空ビジネスサービス(株)
- イーテック・ジャパン(株)
- 日本空調四国(株)

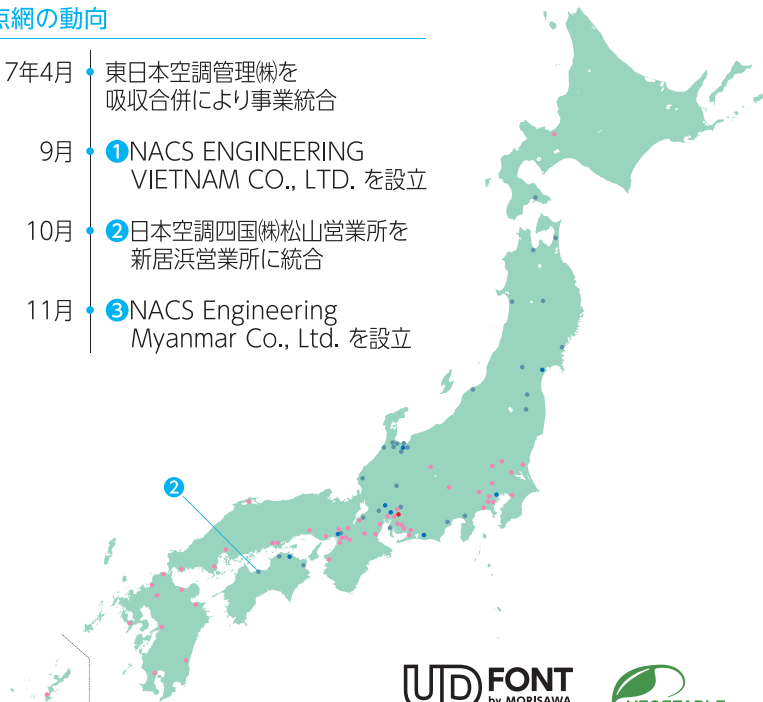
- 蘇州日空山陽機電技術有限公司
- 上海日空山陽国際貿易有限公司
- NACS BD Co., Ltd.
- Evar Air-conditioning & Engineering Pte Ltd
- NACS Singapore Pte. Ltd.
- NACS TPS ENGINEERING CO., LTD.
- NIPPON KUCHO SERVICES (M) SDN. BHD.
- NACS ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.
- NACS Engineering Myanmar Co., Ltd.

www.nikku.co.jp



拠点網の動向

- 2017年4月 ● 東日本空調管理(株)を吸収合併により事業統合
- 9月 ● ① NACS ENGINEERING VIETNAM CO., LTD. を設立
- 10月 ● ② 日本空調四国(株)松山営業所を新居浜営業所に統合
- 11月 ● ③ NACS Engineering Myanmar Co., Ltd. を設立



※拠点情報につきましては、2017年10月31日現在で表記しております。

UD FONT
by MORISAWA
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

